



NO. 796

平成30年
1月1日号

広報

この広報紙は、環境に
配慮したパーソンバルプ
を使用しています。



カタログポケット
QRコード
このアイコンを
探してね



●発行 八街市
●編集 総務部秘書広報課
●発行日 毎月1日・15日
〒289-1192
千葉県八街市八街ほ35番地29
☎(043) 443-1111
FAX (043) 444-0815
ホームページ
<http://www.city.yachimata.lg.jp/>

人口の動き 12月1日現在 人口71,351人(前月比-34人) 男36,379人女34,972人世帯数31,392世帯



八街駅南口防犯ボックス開所式
(平成29年4月13日)



八街バイパス一部区間が開通
(平成29年3月22日)



安倍総理に落花生をPR
(平成29年11月24日)



榎戸駅東西自由通路
および橋上駅舎
(平成31年3月完成予定)



やちまた落花生まつり2017
(平成29年9月24日)

新年おめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、輝かしい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より市政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、八街市総合計画に掲げる8つのまちづくりの取り組みとして、八街バイパスの一部開通、国道409号朝陽小学校協の交差点改良、榎戸駅整備事業の進展、八街駅南口への防犯ボックスの開設、けやきの森公園用地の購入、病後児保育事業の開始、子育て短期支援事業の開始、小規模保育事業所の開設支援、地域包括支援センターの増設、脳ドック受診時における費用の一部助成、高齢者外出支援タクシー利用助成事業の開始など、住みよい街づくりのための諸施策を着実に進展させることができました。

「活力と希望にあふれ、誰もが住んでいて良かったと思える八街」を目指して

今後引き続き、継続中の重点事業に取り組みながら、国道126号沖入口交差点や住野十字路交差点改良事業、児童館の設置などハード面における住環境の整備はもちろん、基幹産業である農業を中心とした産業の活性化、安心して子どもを産み育てることができるよう子育て世

代への支援強化、全国に先駆けで始めた「幼小中高連携教育」による特色ある教育活動の推進など、教育や福祉、産業といった各種施策をバランスよく充実させながら、引き続きしっかりと八街市の街づくりに取り組んでまいります。

特に、産業振興策として昨年から開始しました「やちまた落花生まつり2017」では、大変多くの来場者をお迎えし、盛會裏に終了することができました。今後も産業まつりと同様に継続して開催することによりまして、農商工業の産業全体の活性化を図ってまいります。

八街市長 北村 新司

